



2014
平成26年

6

きずな

K I Z U N A

特集テーマ

男女共同参画

ともに輝ける社会をめざして



② 「逆境で強まる夫婦の絆」

細川貂々さん(漫画家、イラストレーター)

③ グラフで見る女性の人権

④ 「地域社会の男女共同参画 ～成熟した暮らしのために～」

藤井和佐さん(岡山大学大学院社会文化科学研究科 教授)

⑤ 「企業内保育施設で安心して働ける環境づくり」

ブンセン株式会社(たつの市)

⑥ 「健やかに暮らすために」

有園博子さん(兵庫教育大学大学院 教授)

⑦ ふれあいサロン

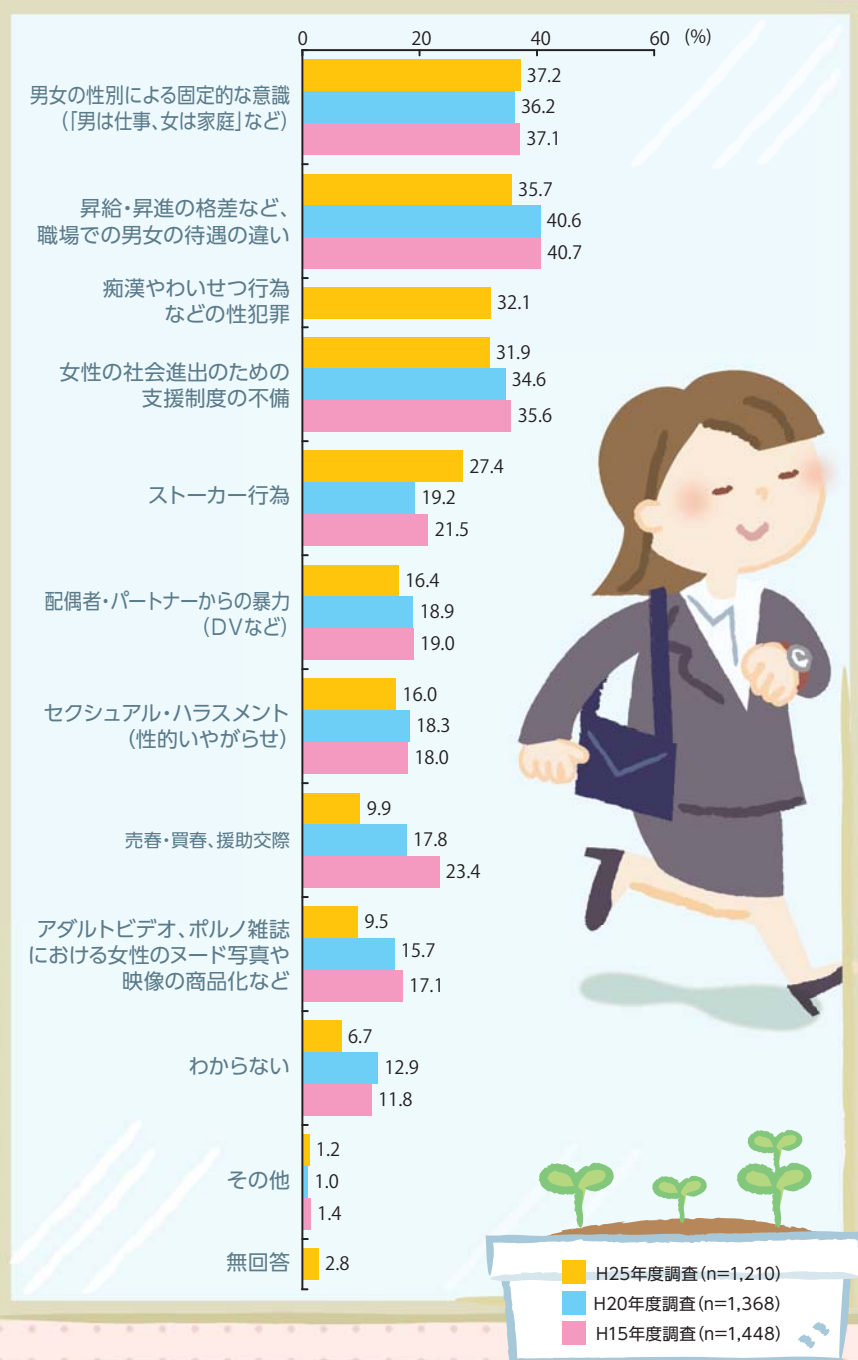
⑧ 情報ぷらざ



兵庫県マスコット
はばタン

兵庫県・(公財)兵庫県人権啓発協会

女性に関することで、人権において特に問題があると思うこと。(〇は3つまで)



県民の皆さんは女性に関する人権について、どのような意識を持っているのでしょうか。

県と協会が実施した県民意識調査の結果を見ると、「男女の性別による固定的な意識（「男は仕事、女は家庭」など）」が37.2%で関心が最も高く、次いで「昇給・昇進の格差など、職場での男女の待遇の違い」（35.7%）、「痴漢やわいせつ行為などの性犯罪」（32.1%）、「女性の社会進出のための支援制度の不備」（31.9%）、「ストーカー行為」（27.4%）の順となっています。

経年でみると、H20年度調査に比べて多くの項目で割合が低くなっていますが、「ストーカー行為」は8.2ポイント高くなっており、関心が高まっていることが分かります。

特集

グラフで見る女性の人権

兵庫県では、「新ひょうご男女共同参画プラン21」に基づき、人生のどの時期においても、男女がともにいきいきと暮らせる社会をめざして、家庭・学校・地域・職場等での男女共同参画を推進しています。

本号では、男女の人権が尊重され、それぞれの個性と能力を十分に発揮できる社会について、一緒に考えてみましょう。



訪れた大きな変化

夫の望月昭さんは「丁関係に勤める仕事大好き人間でした。ある時期、リストラの影響で担当業務が激増。業務のストレスから

漫画家の細川貂々さんは、うつ病のありのままを社会に伝えたいと漫画を描きました。タイトルは「ツレがうつになりました」。(幻冬舎)。夫の闘病生活を丁寧な、ユーモアを交えて描いた作品は、シリーズ100万部を超えるベストセラーとなりました。現在も育児や料理など家庭の話題を題材に執筆活動を続けています。

この人に聞く！

漫画家、イラストレーター
てんてん

細川 貂々さん

逆境で強まる夫婦の絆

うつ病を発症しました。約10年前のことです。「死にたい」と口にするようになり、貂々さんは、会社を辞めるように勧めました。しかし、辞めたらすぐによくなるといふものではなく、投薬しながら、寛解をめざした生活が続きました。当時は自分もまわりも、うつ病についての知識が少なかったと貂々さんは振り返ります。闘病生活を支えることを大変に思うときもあつたけれど、対等に向き合つて相手を尊重しようと思ったことで、貂々さん自身の考え方が前向きに変わってきました。

そして、「うつ」について知ってもらおうと当時の日記をもとに、漫画の制作に着手。こうして「ツレがうつになりました」が誕生しました。深刻にとらえがちな、うつ。漫画には明るく、軽いタッチで、コミカルなイメージを付けました。タブー視されがちだった問題に焦点を当てた作品は注目を集め、続編も発行されました。今では、細川さんご夫妻は、テレビやラジオでも幅広く活動されています。

変化する役割

闘病生活で夫婦の役割も大きく変わったと言います。うつになるまでは、仕事に追われ、家事をする時間がとれなかった昭さん。今は、家事全般を担当しています。以前から料理に興味があつたこのことで、クッキングブックも発行しました。貂々さんをマネジメントする「てんてん企画」の社長として経理事務をしながら、6歳になる息子が通う幼稚園の保護者会役員も担っています。

このような夫婦の役割については、今後同じというわけではなく、数年後はわからないと貂々さん。「仕事や育児、突然の病気など人生は常に変化します。夫婦それぞれが、やりたい時期にやりたいことができる関係づくりが大切」と話します。そのためには、普段から、家族でコミュニケーションを図ることがポイントだと続けます。今後の仕事については、人が安心したり、ホッとしたりできるような作品を手がけたいと、こやかに抱負を語ります。

*…うつ病による症状が好転または、ほぼ消失し、臨床的にコントロールされた状態のこと。



プロフィール

1969年、埼玉県生まれ。現在は宝塚市在住。漫画家、イラストレーターとして活躍。著書に「タカラヅカが好きすぎて。」（幻冬舎）、「ツレと私の「コマッた！」育児」（朝日新聞出版）など多数。「ツレうつ」は、2009年（平成21年）藤原紀香さんと原田泰造さんが主演し、NHKでドラマ化。2011年（平成23年）には宮崎あおいさん、堺雅人さんが主演し映画化されました。



地域社会の男女共同参画 成熟した暮らしのために

「地域」に女性がない！

1987(昭和62)年のことです。私は三重県の農・漁村において「地域リーダーは誰か」を調べていました。そこであげられた女性は婦人会長だけでした。言うまでもなく、婦人会長は女性ばかりがメンバーの組織のリーダーです。その後、「男女共同参画」が政策的に推進されてきたことは、皆さんもご存知のとおりです。

例えば、女性・男性がともにメンバーである組織のひとつ「農業委員会」の場合、農業委員に占める女性割合は、1985(昭和60)年に0.1%(8月1日現在)であつたのが、2013(平成25)年には6.3%(9月1日現在)になっています。とはいえ、20人に1人に達していません。

地域社会の代表的組織である自治会・町内会をみてみましょう。内閣府男女共同参画局による『全国女性の参画マップ』(2013年12月作成)によれば、自治会長に占める女性割合は、全国平均が4.5%、兵庫県は6.0%です。会長のみならず、役員会においても「女性が多いなあ」とい

う印象をもたれているかたは、少ないのではないのでしょうか。

地域社会は命の砦

阪神・淡路大震災でその存在が見直された自治会は、東日本大震災でも住民の命を支える組織として重視されています。単に高齢化しているだけではなく、独居世帯も多くなっている「家族員減少社会」においては、地域社会が頼みの綱となります。男性のみが担い手であると考えるとき、もはやできません。女性を含む多様な地域住民で考え、決めていかなければならないときに来ているのです。

ところが、「推薦したくても女性が断る」という声もあちこちで聞こえてきます。さまざまな理由があげられるなかで、自治会が女性にそっぽを向かれているというところも考えてみる必要があります。

地域における女性の役割とは？

2009(平成21)年、兵庫県内のある

岡山大学大学院
社会文化科学研究科 教授

藤井 和佐さん

市で自治会の共同調査をしたときのことです。「うちでは役員に女性を複数入れよう」という自治会長が何人かいらつしゃいました。そして「女性も役割をはたしてもらわんと」とおつしやるので、その役割のなかみを尋ねてみると「行事やイベントでの炊きだし」でした。

十年以上も農業委員に占める女性割合が全国一位の長野県では、女性が選ばれつづける要因のひとつとして、男性が女性たちの発想の新鮮さや奇抜さを認めているという調査成果を得ています。「生活者の視点」の発揮が、組織・会議において期待される役割とも言えるでしょう。

男女共同参画の達成とは、数字だけを意味するものではありません。これまでと異なる価値観・考え方が加わることによって、あきらめかけていた地域課題に突破口が拓かれることを意味するのです。

プロフィール

1998(平成10)年、奈良女子大学大学院人間文化研究科単位取得満期退学。博士(学術)。奈良女子大学文学部助手、岡山大学文学部助教授等を経て、2011(平成23)年から現職。専門は、地域社会学・村落社会学—地域づくりの男女共同参画(昭和堂、2011年)で、第四回昭和女子大学女性文化研究賞(坂東眞理子基金)を受賞。



企業内保育施設で 安心して働ける 環境づくり



のりつくだ煮「アラ!」や塩吹昆布「塩っぺ」など、ヒット商品を送り出すブンセン株式会社。1969(昭和44)年に「ちびっこ園」を設立し、企業内保育施設の先駆者として取り組んでいます。

出産子育て支援

無邪気な笑顔で、園内を走り回る子どもたち。そばでは、保育士がにこやかに安全を見守っています。

ここは、ブンセン株式会社の企業内保育施設「ちびっこ園」。ブンセンで働く社員や特別社員(パート)の子どもが通っています。現在の園児数は13人。スタッフは5人で、17時30分の保育終了時間も社員の残業などに応じて、融通をきかせます。創業80年となるブンセン。当時の社長大西大三さんは「働くことが子どもを産む妨げとならないよう、女性が安心して働ける職場環境づくりをしよう」と決断し、ちびっこ園を設立しました。地場産業の醤油醸造から発展してきたブンセンでは、近隣から通う女性の割合が高く、社員で4割、特別社員で7割強を占め、全体で

は6割を超えています。産休、育休を終えた社員のほとんどがちびっこ園を利用するとい、「子どもが体調を崩したときは、すぐに連絡を取ることができて安心」と企業内保育施設は大変好評です。園があるから仕事を続けられると言つ人もいます。

また、育休明けには、比較的時間の融通が利く部署へ配置転換されるなど、出産、子育て世代を支援しています。

世代を超えた人材育成の場として

ちびっこ園は設立されて45年を迎え、多くの園児が巣立っていききました。中には、大きくなってから、社員として社内で活躍している人も多く、副社長である田中智樹さんも、ちびっこ園の出身者。ちびっこ園は、社内の人材育成にも一役買っています。また、就職説明会では、必ずちびっこ園に関する話が質問されるなど、関心の高さがうかがえます。

「地元を拠点に発展できるように、今後もお出産や子育て支援を中心に、従業員を大切にしたい」と田中副社長は抱負を語ります。

ブンセン株式会社

1934(昭和9)年に地場産業の醤油醸造で創業。食品の多角化に取り組み、多くの商品の製造を行っています。代表取締役社長は田中瑞樹さん。従業員数は254人。ちびっこ園の保育料は1日300~500円(2人目は半額)です。

たつの市新宮町新宮387
TEL(0791)75-1151



ちびっこ園の仲間たち。
将来、ブンセンで活躍する人が
出るかもしれません。



5人の保育士が、
子どもたちをきめ細やかに
見守ります。

新着図書紹介

「ワーキングカップルの 人生戦略」



著者 小室淑恵 駒崎弘樹
発行所 英治出版

「私たちは家族や大切な人たちの存在によって働くことが可能になっている。決してその逆ではない」と駒崎さんは述べています。

夫婦二人が働くことが決して珍しいことではなく、今の時代。でも、家事や育児、家計といった部分でパートナーとわかり合えず不満をためてしまった経験はないですか。

本書では、著者がそれぞれの活動経験を踏まえて、男女双方の視点から、対等なパートナーとして基本的な信頼関係を築くための考え方や「ワザ」を紹介しています。互いをほめる家庭内コミュニケーションやお金の話にきちんと向き合うことの大切さ、地域コミュニティの力を利用することなどが6章にわたって綴られています。本書を参考にして、家庭で話し合い、「人生戦略」を実践してみませんか。

読者からのお便り

2月号で桂正孝さんが「仲間づくりの目的は、自立と共生の居場所づくりであり、社会的自立力を育む土台となる人権感覚を育てることにある」と書いておられました。人権文化を進め、定着させるためには、人権に関する学びの機会が大切。円滑な人間関係を築くように勉強していきます。

(加古川市・関本欣吾さん)



「肌色」・・・本当にうなりました。そうか、日本だけかと私も子どもの色鉛筆を見てみました。驚きです。うすだいだいでした。涙が出ました。

(姫路市・満田澄代さん)

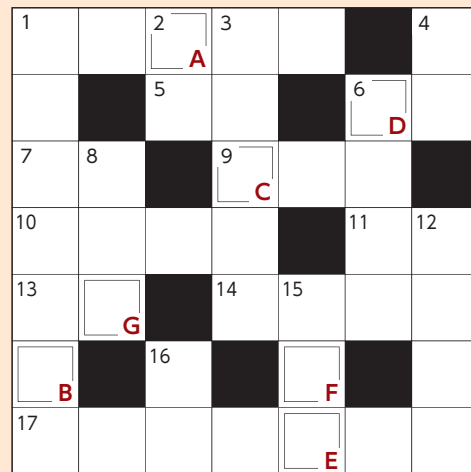


「人権感覚を身につける」よく耳にしますが、なかなか実践には至りません。しかし、きずなを読んで少しずついろいろなことを考えるようになりました。一歩踏み出せるかなあ。

(西宮市・柴山洋子さん)



問 クロスワードを解いて、A～Gの文字を順番に並べると何という言葉になるでしょう。



たてのカギ

- 放課後に児童の面倒を見てくれるこの制度があるから親は安心して働けます
- パートナーに恵まれれば苦しみは半分に、喜びは〇〇になります
- 仕事と家庭、スポーツと学業を〇〇〇〇〇〇させたい
- 仕事には〇〇としての自覚を持って取り組みたい
- 一部ではなくすべての部分です
- 〇〇〇〇せずに投票しましょう
- 行き詰まったらこだわりすぎずに頭の〇〇〇〇〇〇をすることも必要です
- 火で直接熱する代わりに湯の中に入れて加熱すること
- 清酒といえば「〇〇の生一本」

よこのカギ

- どんなに苦しくても負けずに一生懸命に物事に取り組む人
- 愛媛県の旧国名
- 何もないという状態。「〇〇からのスタート」
- 縄文(式)〇〇、弥生(式)〇〇
- 雨降り。「〇〇〇〇決行」
- 他人の意見や考えをそのまま自分の意見のように言うこと
- 高い崖の上から落ちる水の流れ
- 書店で買ったり、図書館で借りたり
- 長雨の季節の始まりです
- 豊臣秀吉の名参謀として知られる、今話題の武将。播磨の人です。

2月号の答え ソチオリンピックカイマク

投稿&クロスワードで「トーチ・ランタン・ライト」をプレゼント!

「読者からのお便り」の投稿掲載者(平成26年8月号)とクロスワードの正解者(抽選で10名)に、「トーチ・ランタン・ライト」をプレゼント。本誌「きずな」へのご意見や感想、人々との触れ合いを通した心温まるエピソードなどを募集しています。

どしどしご投稿、ご応募ください。

*投稿はペンネームの使用も可能です。*当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

応募方法・締め切り

はがきかファクス、メールで受け付け。クロスワードの答え、郵便番号・住所、名前(ペンネームを使用する場合も要併記)、電話番号、年齢、職業、本誌へのご意見・ご感想を明記の上、ご応募ください。7月4日(金)締め切り(必着)

応募先 〒650-0003神戸市中央区山本通4丁目22番15号 県立のじごく会館内
(公財)兵庫県人権啓発協会 「きずな編集室」係
TEL:078(242)5355 FAX:078(242)5360 Eメール:info@hyogo-jinken.or.jp
*応募者および投稿者の個人情報は、管理を適切に行い、誌面づくり以外の目的には利用いたしません。



健やかに暮らすために

兵庫教育大学大学院
教授
有園 博子さん

Q「あなたは今、毎日を安心して過ごしていますか?」

もしあなたがこのような質問をされたら、あなたは何と答えますか?

「こでいう『安心』とは、『こころもからだも穏やかに(=怖い思いをせずに、怯えずに)』と言う意味です。みなさんが『はい。安心して暮らしています。』と答えていただけることを心から願っています。

男女間の暴力(DV、ストーカー)

「危険を感じたら相手から離れましょう!」

配偶者等からの暴力被害は、女性の3人に1人、男性の5.5人に1人あり、このうち20人に1人は命の危険を感じています。女性の約4割、男性の8割弱は何処にも相談していません(内閣府平成24年。平成24年度のDV被害相談件数は、配偶者暴力相談支援センター(DVセンタ―)89,490件、警察43,950件です。一見多いように思いますがまだ氷山の一角と言って良いでしょう。DVでの死亡は年間約60件(殺人・傷害致死での検挙件数ですが、子ども虐待での同死亡数約40件と比べても多くなっています(警察庁平成25年)。また、DV目撃も

子ども虐待です。DV家庭の約6.7割に子ども虐待もあると言われており、子ども虐待とDVは密接に関係があります。

2013(平成25)年にDV防止法やストーカー規制法の改正が行われ、法的な適用範囲が広がっています。配偶者や同棲相手からの暴力で命の危険がある場合は、シエルターでの一時保護や保護命令(被害者・子ども・親族に適用可)、警察での110番緊急通報登録システムなどが利用できます。また、恋愛感情のもつれからのしつこいつきまとい(電話やメールも含む)やストーカー行為の場合には、警察から警告や禁止命令を出せる範囲が広がりました。さらに、加害者の追跡を遮断するために、DV・ストーカー!性的虐待被害者の住民票閲覧制限など、身の安全を保てるような制度ができています。

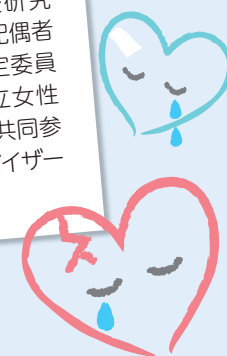
「えっ?!これも暴力?」

「愛ゆえの(?)束縛、モラルハラスメント」

当事者も気づきにくい暴力(のしる、バカにする、無視するなど)は、長年繰り返されていると、いつの間にか「言われても当たり前だ」「私は無価値だ」と思い込まされ、被害を受けている事すら自覚で

プロフィール

臨床心理士。筑波大学大学院博士課程医学研究科修了。2004(H16)年兵庫県こころのケアセンター主任研究員。2007(H19)年から現職。県配偶者等からの暴力対策基本計画改定委員等からの暴力対策基本計画改定委員会委員として活動し、現在、県立女性家庭センター運営委員、県男女共同参画センター地域巡回スーパーバイザー研修講師などを務めている。



きない事が多々あります。暴力被害の影響は、大人にも子どもにも現れ、不安や抑うつ、PTSDなどの後遺症や、生きづらさを抱え、さらには、暴力環境から逃れた後に被害者だった人が怒りのコントロールが出来なくなってしまう逆転現象もよくおこります。

もう一度、お伺いします。「あなたは今、安全に暮らしていますか?」

もしあなたが身の危険を感じるなら、迷わずに勇気を出して警察やDVセンタ―(県内11カ所)へ行ってください。「もしかしたら?」と思うなら、男女共同参画センタ―(県内17カ所)、各市町福祉窓口で相談することをお勧めします。あなたや子どもの「身の安全」と「こころの健康」を守る方法がいろいろあります。自分の意思で判断し、自分の価値を自ら感じられるようにご自分を取り戻していただきたいと思います。あなたは一人ではありませんから。

人権ガイド

一人で悩まないでご相談ください。相談は無料、秘密は厳守します

女性のためのなやみの相談

兵庫県立男女共同参画センター・イーブン

女性が抱える様々な悩みや問題の解決に向けて、女性カウンセラーが、情報提供や気持ち・考え方の整理のお手伝いをします。

電話相談 (078)360-8551 月曜～土曜(祝日、年末年始を除く)
9:30～12:00 13:00～16:30

面接相談 予約専用電話 (078)360-8554 月曜～金曜 11:00～18:40
(要予約) 土曜 9:20～16:50

男性のための相談

家庭や職場での人間関係、子育てや介護、定年後の生き方についての悩みなど、男性臨床心理士が電話による相談に応じます。

(078)360-8553 毎月第1・第3火曜(祝日・年末年始を除く) 17:00～19:00

兵庫県配偶者暴力相談支援センター

電話相談「悩みのほっとライン」

配偶者からの暴力に関する相談を行っています。自分だけの力では解決の糸口が見出せなかったり、誰に相談して良いかわからないときなどにご相談ください。匿名で応じます。

(078)732-7700

9:00～21:00 (土日・祝日も行っています。)





「のじぎく文芸賞」作品募集中

～あなたの思いを作品に書いてみませんか～



- <募集部門> 小説、随想、詩、創作童話
- <応募条件> 兵庫県内に在住、在勤、在学の方
- <応募作品> インターネット上を含む未発表・未投稿（他の文芸賞等への重複応募を含む）の自作の作品
● 詳細については、協会ホームページをご覧になるか、お電話（下記参照）でお問い合わせください。
- <応募方法> 郵送で受け付け
- <募集期間> 9月10日（水）まで（当日消印有効）



〒650-0003 神戸市中央区山本通4-22-15 県立のじぎく会館内
（公財）兵庫県人権啓発協会「のじぎく文芸賞」係

イベントガイド

神戸地方方法務局・
兵庫県人権擁護委員連合会
全国一斉「子どもの人権110番」
強化週間

6月23日（月）
～27日（金）
8:30～19:00
28日（土）～29日（日）
10:00～17:00

0120 (007) 110
（全国通話無料）

人権擁護委員・法務局職員が「いじめ」や虐待など、子どもに関するさまざまな人権問題について電話相談を受け付けます。秘密は厳守します。

	日 時	場 所	内 容	問 い 合 せ
三木市 同和教育セミナー	①6月13日（金） ②6月20日（金） ③6月27日（金） 19:30～21:30	①、③三木市立 教育センター ※神鉄「三木上の丸」駅下車10分 ②三木市立口吉川町 公民館	同和問題に関して、広く市民が正しく理解し、また同和問題の解決のために必要な知識を得て、人権を尊重するまちづくりに取り組んでいくための研修の場として、このセミナーを開催します。	三木市人権推進課 TEL 0794-82-8388
丹波市 男女共同参画講演会	6月26日（木） 19:30～21:00	丹波市立 春日文化ホール ※JR福知山線「黒井」駅から徒歩5分	「すべてのひとが生き生きと暮らす社会のために～男女共同参画の視点から～」 白井 文さん（前尼崎市長 グンゼ株式会社取締役（一財）大阪府男女共同参画推進財団業務執行理事） ※無料、申し込み不要、手話・要約筆記有り	丹波市まちづくり部 人権啓発センター TEL 0795-82-0242
兵庫県立男女共同 参画センター・イーブン 第1回男女共同参画セミナー	6月26日（木） 10:00～12:30	兵庫県立 男女共同参画センター 神戸クリスタルタワー7階 ※JR「神戸」駅から徒歩約3分 ハーバーランド方面へ徒歩約3分	「男女共同参画概論 ～誰もが生きやすい男女共同参画社会を学ぼう～」 勝木洋子さん（神戸親和女子大学発達教育学部教授）	兵庫県立男女共同参画 センター・イーブン TEL 078-360-8550

インターネットで「人権文化をすすめる県民運動」の模様を配信中！

人権文化をすすめる 動画

検索

ハーフ
half
タイム
time

昨今、DVやストーカーにまつわる痛ましい事件が数多く報道されています。昨年度、DV防止法とストーカー規制法が同時に改正されました。この意味は非常に大きいと思います。性別を問わず、すべての人が安心して暮らせる社会になればと思います。

「きずなはどこで読むことができますか」という問い合わせがありました。きずなは市町の役場や図書館、もしくは金融機関や県理容生活衛生同業組合や県美容業生活衛生同業組合加盟店などにも置かせていただいております。当協会でも開架しておりますので、ご覧になれます。まわりの方にもお伝えいただき、「きずな」の輪が大きくなると嬉しいです。（小池）

「きずな」は、協会ホームページからもご覧になれます。

（公財）兵庫県人権啓発協会 〒650-0003 神戸市中央区山本通4-22-15 県立のじぎく会館内
TEL 078(242)5355 FAX 078(242)5360 ✉info@hyogo-jinken.or.jp

兵庫県人権啓発協会

検索

2014(平成26)年6月発行